

洪水対応演習を実施しました

平成25年5月29日～30日にかけて、「洪水対応演習」が全国的に実施されました。この演習は、梅雨期や台風などで出水の多くなる時期に備え、洪水時の情報連絡やダム等施設の（洪水調節）操作を的確に行うため、行うものです。

日吉ダム管理所では、計画規模を超えるような、記録的な豪雨（288mm/日）による大洪水を想定し、流出予測や刻々と変化するダム流入量に対応した模擬のゲート放流操作演習等を実施しました。

関係機関のご協力の下、ダム放流時の国や府・市・警察署等の関係機関との情報連絡、下流河川の警報・巡視やゲート操作等の演習を行い、連絡網の確認や緊急防災時の対応等、実際の対応に即した効果的な演習を行うことができました。

日吉ダムでは、出水・洪水時における的確な情報連絡およびダム操作等を行い、今後も桂川沿川の洪水被害の軽減に努めてまいります。地域や関係機関の皆様の、ご理解とご協力をお願いいたします。

